

HP Manageability Integration Kit ご紹介資料

株式会社 日本HP

サービス・ソリューション事業本部 技術本部

2017年2月



HPの管理ソリューション

プロダクトライフサイクル全般において効率とセキュリティを向上



計画

- ✓ プリブートOSイメージの作成
- ✓ BIOS構成の作成
- ✓ ドライバーパックの作成およびインポート



展開

- ✓ カスタムイメージのセキュリティ検証
- ✓ BIOS・ドライバー・ソフトウェアの更新
- ✓ セキュリティポリシーの展開



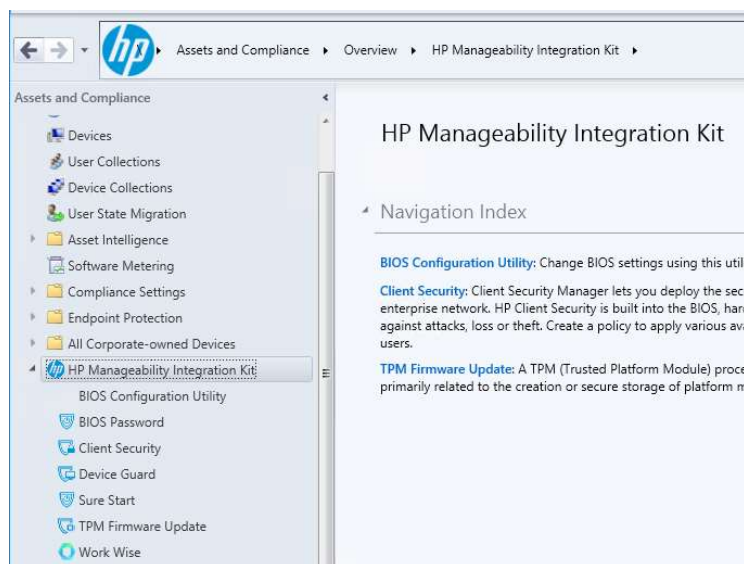
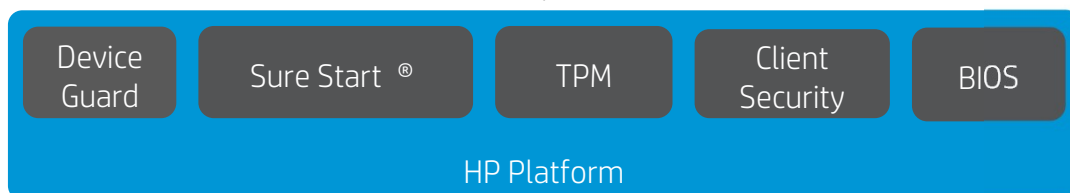
サポート

- ✓ システムイメージ
- ✓ 展開済みのBIOS・ドライバー・ソフトウェア
- ✓ セキュリティポリシー
- ✓ 警告ポリシー

HPの管理ツール

- HP Manageability Integration Kit: Microsoft SCCM 環境のIT管理をスピードアップ←本資料はこのツールの紹介です。
- HP Image Assistant 2.0: カスタムWindows® イメージの品質とセキュリティを改善
- BIOS Configuration Utility: BIOS設定の合理化された管理
- Softpaq Download Manager:更新プログラムの検索とダウンロードに要する時間の短縮

HP Manageability Integration Kit (MIK)



Microsoft® System Center Configuration Manager™に認定された世界初で唯一のツールキット

HP Manageability Integration Kitを使用するとMicrosoft SCCMでデバイスを管理する際にイメージ作成とハードウェア・BIOS・セキュリティの管理をスピードアップする事が可能です

メリット

- **IT管理のスピードアップ:** イメージ作成と展開のステップ数を削減
- **セキュリティのリモート管理:** BIOS設定、認証ポリシー、デバイスガード設定、TPMファームウェア更新
- **HPソフトウェア機能のリモート管理:** HP Client Security や Work Wiseを集中管理
- **無償ダウンロード:**
ダウンロードサイト

<http://ftp.hp.com/pub/caps-softpaq/cmit/HPMIK.html>(英語サイト)

注記: MIKは200および300シリーズのデスクトップやノートブックには対応していません



MS SCCM+MIKからHP Client Security Gen3の機能を設定する

集中管理可能なHP Client Security Gen3の機能

HPマルチファクタ認証

ログオンするために1つ（または複数）の認証方式を使用する事を要求

- パスワード・PIN・指紋・スマートカード・Bluetooth・非接触カード
- Intel PIN・Intel Fingerprint・Intel Bluetooth

デバイスアクセスマネージャー

どのユーザーが、（PCに内蔵のまたは接続された）どのデバイスまたはポートにアクセス可能にするかを定義

HPパスワードマネージャー

ウェブサイトやアプリケーションのためのパスワードの保存および管理

HP スペアキー

パスワードを忘れてしまった際に事前登録した質問で本人確認をしてPCへのログオンを許可

ワンステップログオン

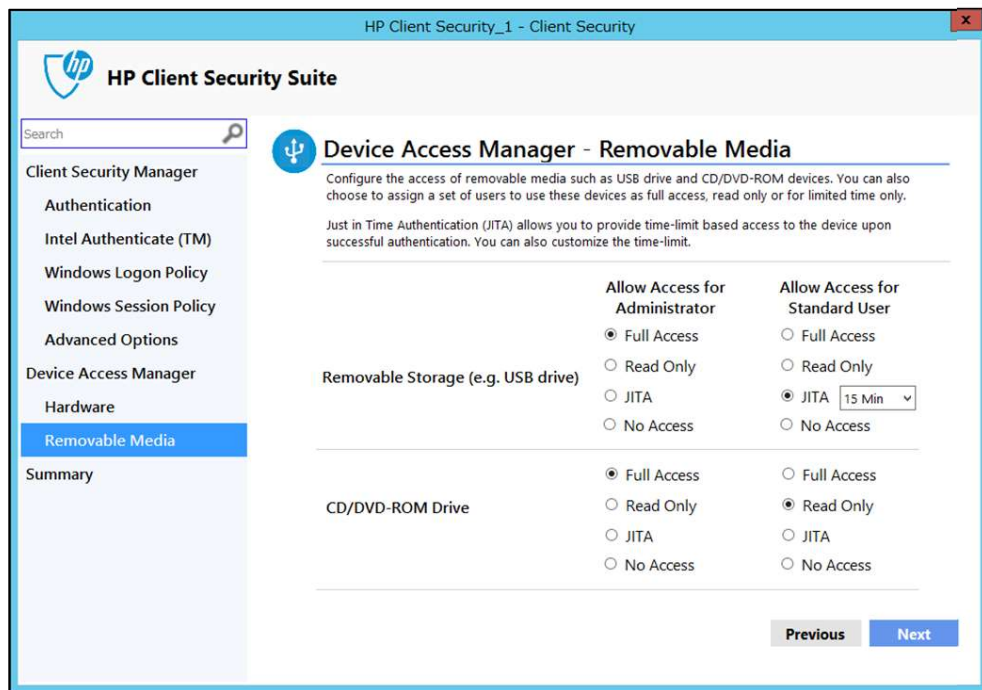
電源投入時の1回の認証でWindowsにログオン:

- 電源投入時認証
- Windowsログオン認証



デバイスアクセスマネージャー

管理者ユーザーと一般ユーザーにそれぞれにポリシーを設定可能



リムーバブルストレージと光学ドライブそれぞれにポリシーを設定可能

- 設定可能なアクセス制御
 - フルアクセス
 - 読み取り専用
 - ジャストインタイムアクセス
 - アクセス禁止

ジャストインタイムアクセスとは？

- デバイスを使用する際にHP Client Securityで設定した方法でユーザー認証を行い、一定の時間だけそのデバイスへのアクセスを許可するアクセス制御

通常は使用禁止

指紋認証の後15分間フルアクセスを許可



HP Spare Key

予めHP Client Securityで3つの質問と回答を入力し設定



パスワードを忘れた際の操作



ログイン画面でHP Spare Keyのサインインオプションを選択して質問に回答



セルフサービスでパスワードをリセット